

令和3年度 第3学期 始業式式辞

みなさん、あけましておめでとうございます。楽しい冬休みが過ごせましたか。いよいよ3学期がスタートしました。

今年の干支は何ですか。そうですね。寅年ですね。

去年の干支は覚えていますか。そうですね。丑年でした。皆さんは去年は干支の丑のごとく、しっかりと地に足をつけ、時に我慢強くそして力強く着実に目標に向かい歩んくれました。そして、今年は寅のごとく歩んでほしいと思います。

それでは校長先生から皆さんにこんな子になってほしいと言うことを伝えま
す。こんな子をめざしてください。新しいことに『トライ（挑戦）』する子を目
指してください。

こんなことわざを知っていますか。『百聞は一見にしかず』ということわざで
す。百回聞くよりも、たった一度でも自分の目で見たほうが確かだということ。

例えばマラソンはしんどいですよといくら言われても実感が湧きませんが、
実際に走ると本当のつらさが分かり、次からはその経験を基にどのようなペー
スで走った良いかを考えることができますね。ある有名な学者の言葉にもよく
似た言葉がありますよ。その有名な学者はアインシュタインです。アインシュ
タインの言葉に「何かを学ぶためには、自分で体験する以上にいい方法はない」
という言葉があります。挑戦しいろんなことを体験してこそ、その苦しみやし
んどさ、楽しさや面白さなどがわかり、本当の力になっていきます。

みなさんは、去年は丑のごとく言われたことをしっかりと聞き、我慢強く取
り組める素晴らしい一年を送ってきました。今年は寅のごとく、新しい事を見
つけたら、食らいつき挑戦する年にしましょう。

これからいろんなことに挑戦するチャンスはたくさん出てきます。例えば、
5年生なら児童会役員選挙に挑戦するのも素晴らしいですね。また委員長や副
委員長に挑戦するのもいいでしょう。更には学校外での行事に挑戦しても良い
でしょう。挑戦するチャンスがあれば、ぜひとも、進んでトライしてください。

令和4年1月7日

多可町立杉原谷小学校長
吉田 重徳